

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	PC 部材性能設計法小委員会		主 査 名：浜原正行 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：中塚 侑
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC 部材の力学的性能を明らかにする ・ 数年内に刊行予定の性能評価型新 PC 規準の完成に向け、合理的な部材の設計法を提案 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	阿波野昌幸(日建設計)、浅川弘一(オリエンタル建設)、岡本晴彦(竹中工務店)、寒川勝彦(ピーエス三菱)、岸本一蔵(大阪大学)、北山和宏(東京都立大学)、是永健好(大成建設)、河野 進(京都大学)、菅田昌宏(竹中工務店)、中塚侑(大阪工業大学)、永井 覚(鹿島)、浜田公也(ピーエス三菱)、浜原正行(日本大学)、増田安彦(大林組)、溝口 茂(高周波熱錬)、以上 15 名		
設置 WG (WG 名：目的)	常時荷重設計法 WG：常時荷重時における PC 部材の力学的挙動を明らかにする。 不静定応力検討 WG：地震時および地震終了時における不静定応力の挙動を明らかにする。		
2006 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. PC 部材の力学的挙動に関する既往の研究資料を分析し、PC 部材の力学的性能を明らかにしつつある。 2. 上記の成果を性能評価型の部材の設計法に盛り込む作業を行っている。
委員会活動の問題点・課題	1. コンクリートの短期許容応力度を $2F_c/3$ とすると PC 部材の設計が困難となる。この許容応力度をどのように PC 部材にすり合わせて修正するかが問題となっている。